

三自連だより

大麻西町自治会
 大麻扇町自治会
 大麻沢町16丁目自治会
 サンゴールド自治会
 大麻沢町第二自治会
 大麻教沢自治会

“コロナウィルス”禍中に
令和2年度事業がスタートしました
 「子供みこし祭り」は中止に！

大麻第三住区自治連合会
 会長 北川 正彦

令和2年度定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、書面表決による決議を行いました。その結果、令和元年度事業報告および決算報告と令和2年度事業計画(案)および収支予算(案)、規程の改正(案)、役員の変更(案)の審議事項は全て過半数以上の承認をいただき、原案どおり議決されました事ご報告させていただきます。



取分け、三自連二大行事の「子供みこし祭り」(9月予定)は、大麻神社の自粛の方針に連動した形で、「中止」とさせていただきます。

このような状況下にあります。三自連としては一層、市や各地域団体などの方向性や情報をもとに検討し、できるだけ自治会にお伝えし、地域の皆様とのコミュニケーションを取りながら、必要な活動を進めて参りたいと考えております。

地域内の元気な声が少なくなり、地域内の交流や、活動も自重気味で寂しい限りですが、一層健康に留意して、体力温存、自助充電、そして「3密」に注意しつつ地域での気配りをも心掛けて“コロナ禍”を冷静に乗り越えて行きましょう。

令和2年度定期総会(書面議決)の結果

提出表決書 31票/代議員総数 34 =0.912 過半数以上で総会成立

表 決 集 計								令和2年4月25日
議案	第1号	第2号	第3号	第4号	第5号	第6号	第7号	議決
承認	31	31	31	31	31	31	31	承認・可決
否認	0	0	0	0	0	0	0	
空白	3	3	3	3	3	3	3	

空白に「表決書」未提出含む。可決は、表決書の承認過半数16票以上

令和2年度大麻第三住区自治連合会(以下、三自連)の役員等は、副会長および会長会の6自治会会長の交代と、女性部2人から女性部長と女性部担当2名から成る3名体制に変更となりました。

その外の役員については会長以下、本年度も引き続き務めさせていただくことになりました。

あわただしく、例年より遅い異例の新年度スタートとなり、未だに感染症拡大の様相は予断を許さない状況ですが、選出された新役員の皆様と共に気持ち引き締めて、本年度事業を進めて行きたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願いたします。

地球規模に拡大したコロナウィルス感染は、社会・経済などに多大な影響を与え、半年以上経っても未だに収束の見通しが立たない情勢にあり、「3密」を意識しながら行動しなくてはなりません。

私たちの地域においても、江別市を始め例年開催されて来た多くの行事や夏祭りなどは自粛・中止となりました。

令和2年度の三自連会長会・役員会

新しい会長会・役員会の構成を以下の通りご紹介いたします。

(令和2年度 役員)			
役職	氏名	自治会	住所
会長	北川 正彦	沢町16	沢町22-9
副会長	阿保 裕二	西町	西町7-14
副会長	山口 美雪	扇町	扇町2-5
副会長	岩本 民江	沢町16	沢町24-21
副会長	山崎 良次	サンゴールド	沢町
事務局	内田 辰英	沢町16	沢町22-4
会計部	青山 俊夫	沢町16	沢町24-29
総務部	遠藤 正俊	扇町	扇町17-9
女性部	細田 彩江	サンゴールド	沢町
女性部	宮里 留美	サンゴールド	沢町
	加藤 由香	サンゴールド	沢町
会長会	斉藤 章	沢町第二	沢町4-9-204
	林 輝彦	教沢	沢町3-2-201
顧問	松本 光	沢町16	沢町24-4
	石田 喜計	扇町	扇町3-15
監事	堀 輝久	サンゴールド	沢町
	井上 禎二	扇町	扇町7-10

令和2年度 自治会情報

三自連の各自治会世帯数等の実態は以下のとおりです(2020/4/1 現在)

no	自治会名	会長名	戸建世帯	集合世帯	世帯数	回覧
1	西町	阿保裕二	351		351	23
2	扇町	山口美雪	150	52	202	19
3	沢町16丁目	岩本民江	198		198	15
4	サゴール	山崎良次		123	123	9
5	沢町第二	斉藤章		47	47	10
6	教沢	林輝彦		22	22	4
			699	244	943	80

今年度の三自連事業は目先不透明

今年度は新型コロナウイルス感染危機のために、三自連の全ての事業の実施は今や風前の灯…状態です。

例年であれば7月には大麻・文京台地区が中心となって実施されるはずの「夏祭り」が4月末には早々と中止に決定されましたが、三自連としては、第49回目を迎える子供みこし祭りの実施の可否がここ2か月間余の最大の頭痛の種でした。

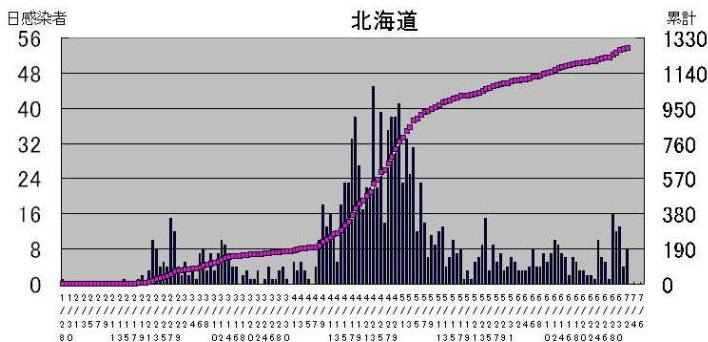


そもそも、子供みこし祭りはその構成上、子供達が密に接近し、だんご状態になってはしゃぐ姿が実現できてこそその祭りであり、ソーシャルディスタンスを保持して、3密を回避する…などは、そ真逆の対極にある条件であるため、いくら考えても名案が浮かばないままの宙ぶらりんの状態が続き、精神衛生上極めて良くない期間がここしばらくつづきました。

しかし、最近になって大麻神社の行事中止の連絡があり、それにともない、三自連の「子供みこし祭り」も中止を決定した次第であります。

この先、11月の大麻西地域市民文化祭の実行も目先は極めて不透明です。下図は北海道の新型コロナウイルス感染数の経緯図ですが乱高下が多く、今だ、治療薬もワクチンもない現状なので、この図の数か月後は誰も予想できず、気を配る必要があることは確かです。

北海道のコロナウイルス感染者数
[2020/7/6 現在]



成年後見制度セミナーが開催されました

[2020/2/23]

高齢化社会到来と言われてかなりの年月が経ちますが、今や超高齢化の社会到来です。

そんな中で、生活を維持する上に必要な判断能力が乏しくなった方が通常の社会生活において不利益を被らないように支援する制度に「成年後見制度」があり、去る2/25(土)に、この制度についてのセミナー西地区センターにて開催され35名の方が参加されました。

ちなみにこの制度が利用されている状況は札幌市2,695件、江別市226件、北広島市128件(R01/10/29現在)等々となっています。

当該制度についての詳細を知りたい方は江別市成年後見制度支援センター[011-375-8988]までお問い合わせください。

今年度はカーリンコンを購入します

[8月中旬開放予定]

三自連のエンタメといえば大人気で健康にも良いとされる言わずと知れた「カラオケ」と、数年前に新しく新調してからかなりの使用頻度が高まった「マージャン」です。

今年の年明けから始まった新型コロナウイルス感染禍の期間を除けば、特にからおけ利用者数は延べで年間1000超も利用されており極めて盛会ではありますが、いかにせん、室内での閉じこもり型の娯楽のため、かねてより、もう少し軽い運動をとまなうものがないか検討していたところ、昨年になってやっと目をつけたのが「カーリンコン」です。

この名前を聞いてピン！と来る方も多いことと思いますが、オリンピックで一躍その名を広めた「カーリング」が名前の由来です。

ただ、カーリングに似せて、ルールを作っていますが、何しろ目的とするターゲットが競技の途中で動いてしまう…など、中々どうして、これが結構やっかいなものです。そこで、マージャンやカラオケと同様に数人の委員を募り、その委員がまずカーリンコンルールを習得し、それらの委員を中心にして徐々に広げていく方法を念頭に、8月中旬ごろからの利用開始を予定しております。

なお、カーリンコンは少人数でもできる競技なので、ソーシャルディスタンス確保や3密回避などは比較的容易と思しますので念のため。